

霊山町は、福島市と相馬地方を結ぶ中間に位置し、名峰霊山の麓に開けた古い歴史に
 培われた緑豊かな町です。昭和30年1月に、掛田町、霊山村、石戸村、小国村の1町3
 村が合併して、霊山町となりました。

霊山町民憲章

霊山町は古い歴史と美しい自然に恵まれた人情豊かな町です。平和で住みよい
 躍進する町をつくるために町民憲章が定められました。

- 1 教養を高め、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 1 健康で楽しく働き、活力のあるまちをつくりましょう
- 1 たがいに助け合い、思いやりのあるまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 1 自然を大切にし、きれいまちをつくりましょう

町章



合併10周年を記念し、昭和39年10月
 広く一般から公募して制定されまし
 た。

りょうぜんの『り』を図案化しなが
 ら山を表現し、将来への発展向上と円
 満なる団結・協力と平和をあらわして
 います。

霊山町の花木鳥

合併20周年を記念し、昭和50年4月、町のシンボルとして公募して制定されました。



町の花「りんどう」



町の木「あかまつ」



町の鳥「やまがら」